



平成灯台守

2018. 5 月号

発行/御前埼灯台を守る会 事務局/〒御前崎市白羽 1216

今年も灯台の魅力を発信

御前埼灯台が 144 回目の誕生日を迎えた 5 月 1 日、御前埼灯台を守る会では平成 30 年度総会を文化会館で開いた。



29 年度は週末を襲った 2 つの台風や強風の日もあったが、灯台資料館を 51 日開設し 9,403 人の市民、観光客に御前埼灯台の歴史文化を紹介することができた。

今年度も毎週日曜日に灯台資料館を開設する他、ゴールデンウィークに灯台まつり、7 月の海の日、11 月の全国灯台記念日に清水海上保安部が行う御前埼灯台特別公開事業に協力して灯台展を開くことを決めた。

来賓祝辞で下村裕観光協会長は、「灯台を守る会と一緒に御前埼の観光を進めていきたい。」と述べられた。

灯台敷地を取得し、32 年秋に灯台ワールドサミットを開催

総会後に開かれた研修会で、市商工観光課から灯台周辺整備について説明があった。市では灯台敷地の一部を買収するため清水海上保安部、静岡財務事務所と折衝してきたが話がまとまった。国は今年、ブロック塀や埋設物を撤去して更地状態にする。市は 31 年度に用地を取得し、ベンチやトイレ等の公園整備、32 年にサイン整備を行い、同年秋に御前埼で開催予定の『灯台ワール



ドサミット』に間に合わせたいとのこと。

土地が取得されれば、灯台構内にいつでも入ることができ芝生広場が自由に使え、資料館も無料で見学することができます。

灯台建設時の役人子孫が来台

御前埼灯台の建設に携わった今武高光という役人の「ひ孫」・「やしゃご」さん家族が 4 月 24 日灯台を訪れ、名前が刻まれている遷霊塚を確認した。



木下忠司さんご逝去

木下恵介監督の弟で映画音楽家・木下忠司さんが 4 月 30 日にお亡くなりになられた。



102 歳だった。守る会では、映画「喜びも悲しみも幾歳月」の御前埼

ロケが行われてから 50 年目に当たる平成 19 年 7 月に忠司さんをお招きして映画音楽づくりの思い出や灯台への思いなどを語っていただいた。歌碑建立のきっかけともなった。謹んでご冥福をお祈りします。

by masatoshi